



今回のイベントに参画したいせしま森林組合職員とその家族。下段中央でゼッケンを着けているのは作業班で働く見並裕介氏。参加者356名中25位と大健闘を見せた



(左) 玉串憲一参事 (右) 青木民夫組合長

「人が財産」という青木民夫森林組合長、高校生の職場体験など積極的に受け入れ後継者の育成にも力を入れる。現場職員もこの5年間で平均年齢が約6歳若返っており、厳しい状況ではあるものの今後も先を見据えた採用をしたいと語る。また、林業がひとつの産業として成り立ち、地域の若者が林業に興味を持って定着していく事で地域も活性化され、森林もまた成長し豊かな森になっていく。その一端を担える立場に誇りを持って望みたいと抱負を語ってくれた

全林協の本



林業現場人 道具と技 Vol.7

全国林業改良普及協会 編

定価1890円

特集は、「スバリ架線が分かる 現場技術大図解」。

スパン長100m〜1000m超まで、規模の異なる全国の様々な架線現場を取材し、索張りシステムから、仕事の段取り、集材の手順（材と人・機械の動き）、技術や工夫まで、その特徴を紹介します。

架線事業地をハノラマやイラストで示し、架線集材の仕事の流れをわかりやすく図解しています。

ISBN978-4-88138-278-3

プレゼント

12月号の読者プレゼント、長野県根羽村森林組合の職員が制作したモノソニアート作品を抽選の結果、辻本篤郎さん（神奈川県、中元一乃さん（宮崎県）にお贈りいたします。●今月の読者プレゼントは長谷田

さんが手に持っている島根県大田市の特産物の米、板わかめ、そば、お茶、和牛のしくれセットを抽選で3名にプレゼント。●左のカートに、「意見・質問・身近な話題などお書きの上、」に添

募ってください。「ひのけ」に掲載される場を設けています。※なお、読者プレゼントの発送ですが、季節商品など時間がかかります。場合も予想されます。何卒ご了承ください。

1 0 7 - 0 0 5 2

50円切手をおはりください

東京都港区赤坂 1-9-13
三会堂ビル 2階
全国林業改良普及協会

月刊「GR現代林業」編集部行

編集部にあなたの声を

今月号の感想

Eメール gr@ringyou.or.jp にもどうぞ。

この記事が良かった

こんな記事がほしい

- ①
- ②

GR現代林業をあなたのお知合いの方にプレゼントいたします。

住所・名前